



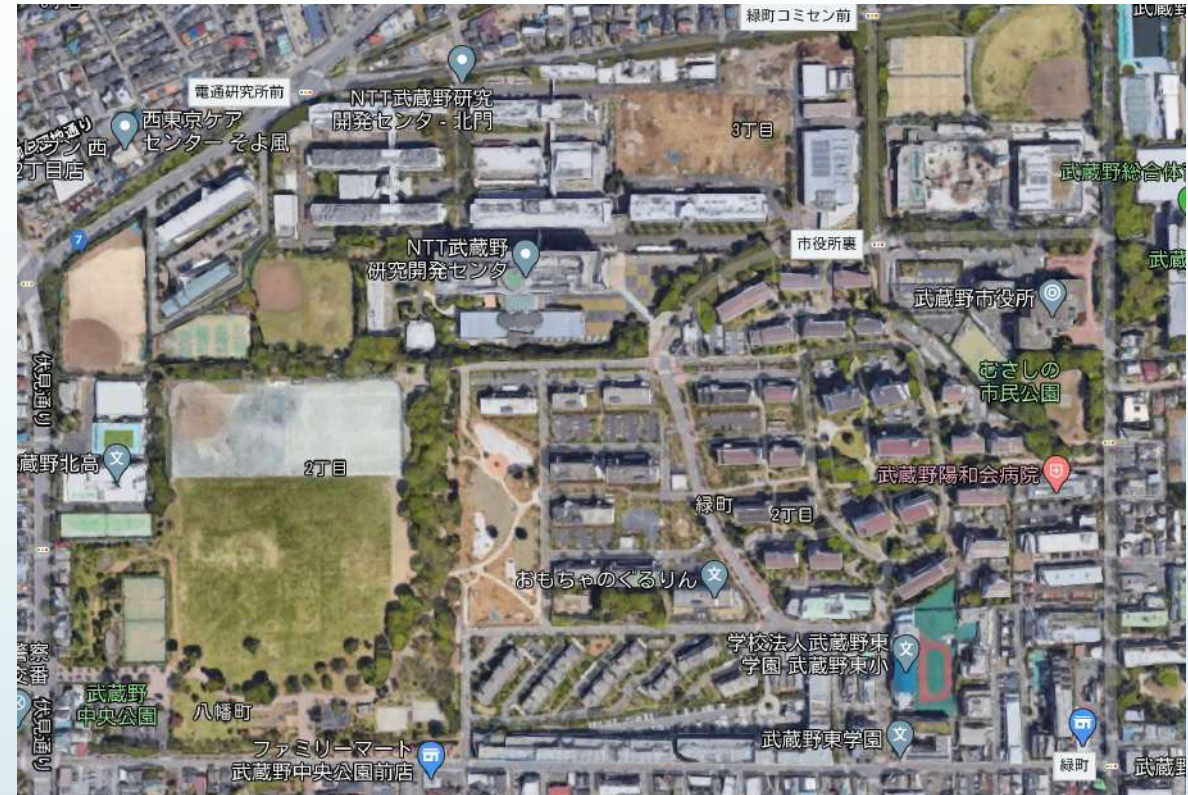
中島飛行機武蔵野製作所

伊藤 徹(18N1012)

中島飛行機武蔵野製作所



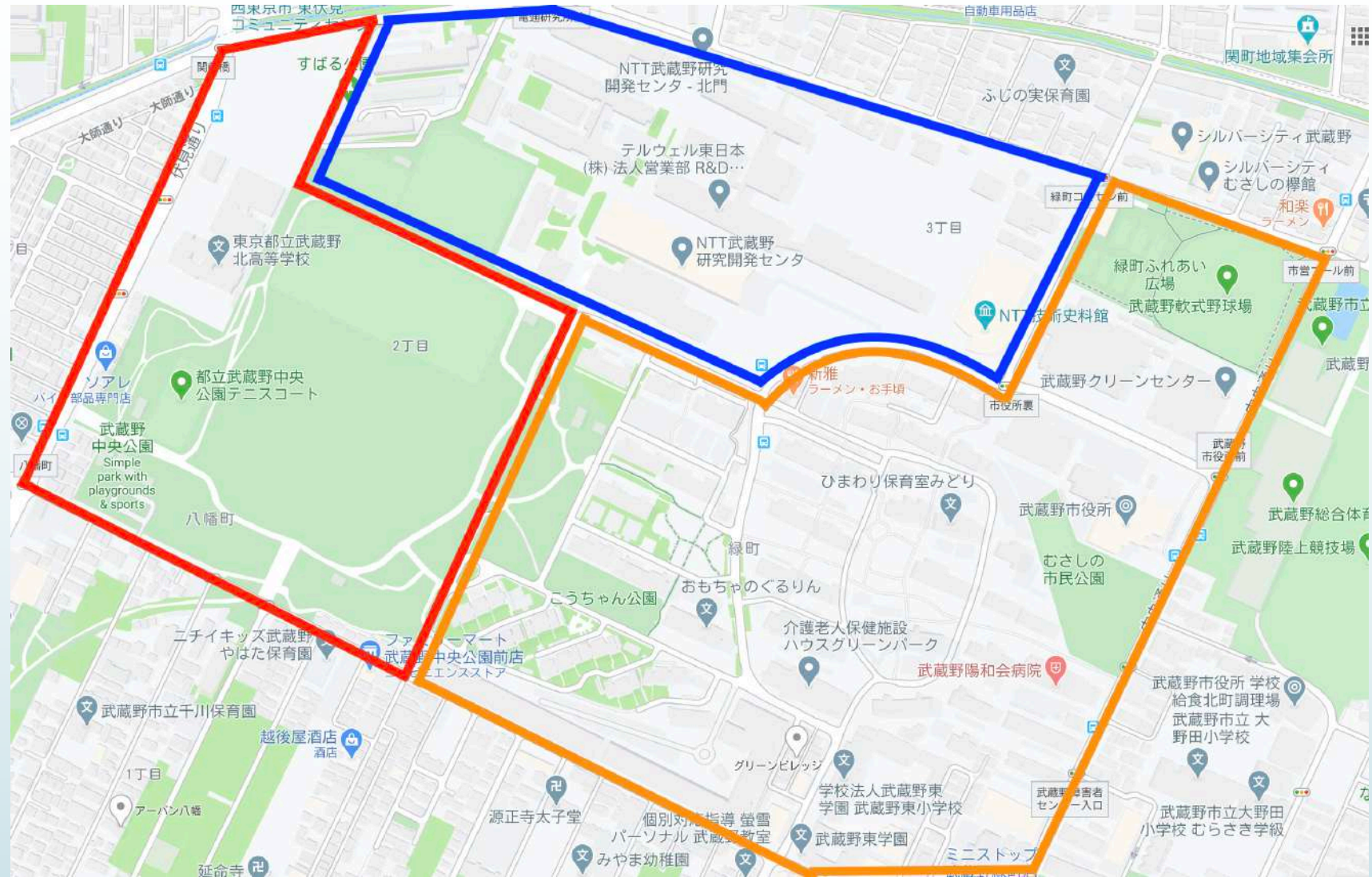
1944年



現在

戦前の写真と現在の写真を比べて街づくりが工場の跡地に影響されて形成されていることが分かった。

赤：西工場跡
橙：東工場跡
青：試運転場跡



西工場跡地

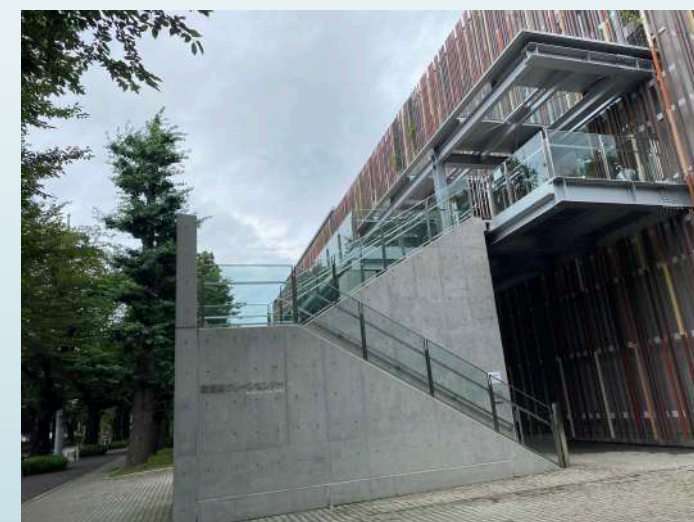
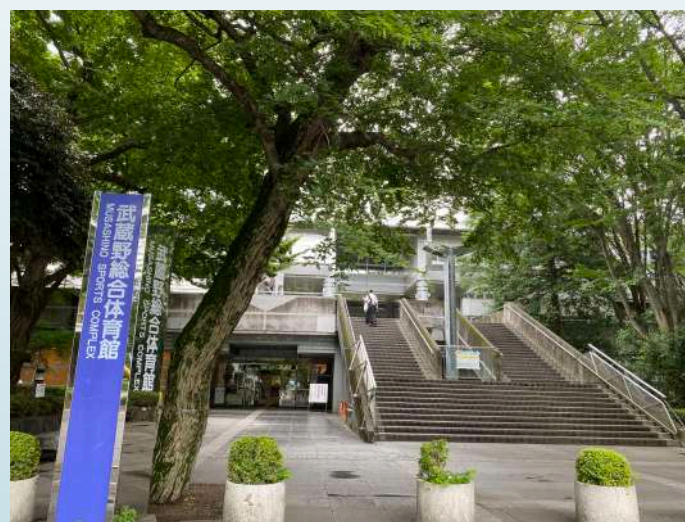


グリーンパークという米軍施設が取り壊され武蔵野中央公園ができた。

東工場跡地



市の重要施設が集まっている。



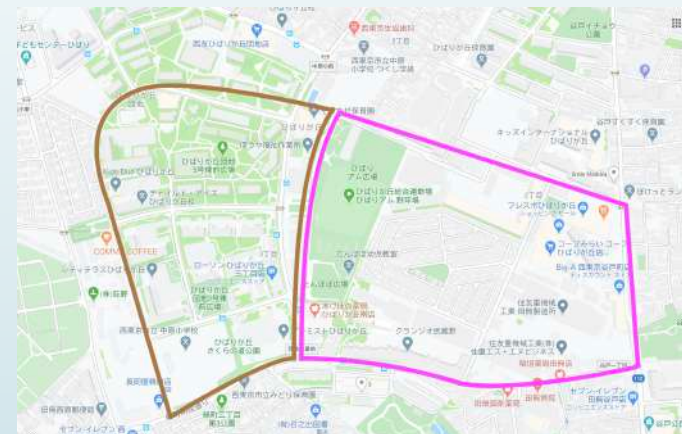
試運転場跡地



中島航空金属田無製造所



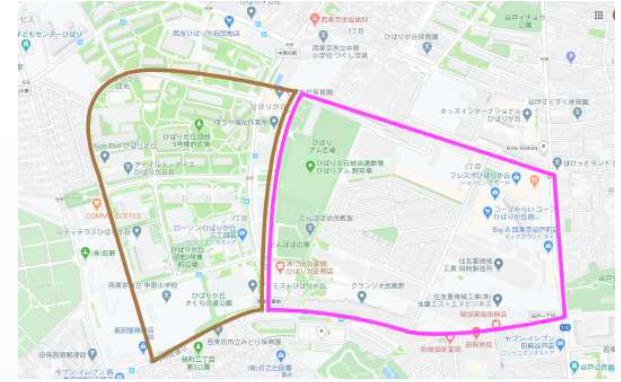
1945年



現在

田無製造所も現在の街づくりに影響している。

中島航空金属田無製造所跡



まとめ

調査結果

- ◆ 実際に行くと建物の年代や雰囲気などで東工場跡、西工場跡、試験運転場跡の三つで明確に分かれていることがわかった。
- ◆ 武蔵野製作所、田無製造所のどちらでも工業的な施設や団地が形成されていた。

考察

- ◆ 西工場跡とそれ以外で戦後の扱いが異なりそれ相応の街づくりがなされた結果一つの工場にもかかわらず三種類の町に分かれたと考えました。
- ◆ 戦後、工場は稼働しなくなり、広大な土地が残った。そこで住宅不足解消のための大規模な団地や広い土地を使用する工業施設には工場跡地が適していたのではないかと考えた。